

2021 年度入試における英語資格・検定試験の取扱いについて

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、多くの英語資格・検定試験が中止や延期となっております。こうした状況に鑑み、本学では各入試種別において、英語資格・検定試験の活用方法を以下の通り一部変更いたします。

◇ 英語資格・検定試験の活用について

【共通事項】

2021 年度入試では利用できる検定試験に「TOEFL-iBT® Special Home Edition」を追加する。

【一般選抜（英語外部試験利用型）】

有効とするスコアの期間を緩和します。

出願資格抜粋

出願に際して、2019 年 4 月以降に受検した上記いずれかを満たす所定の証明を提出してください。但し、英検については、2019 年 4 月以降の一次試験を受検していることが必要です。



出願に際して、2018 年 4 月以降に受検した上記いずれかを満たす所定の証明書を提出してください。但し、英検については、2018 年 4 月以降の一次試験を受検していることが必要です。

【総合型選抜】

一般選抜（英語外部試験利用型）に準ずる。

【学校推薦型選抜（指定校制）】

出願資格として求めている「英語外部試験を受検していること（スコアは問わない）」は現行通り必須とする。ただし有効とするスコアの期間は一般選抜（英語外部試験利用型）の変更に準ずる。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、受験予定であった2020年度英語資格・検定試験が中止となり、当該の事由により推薦基準を満たすことが出来なくなった場合には、英語資格・検定試験の受験に代わるものとして学校長からの文書（英語資格・検定試験の受験結果が提出できない旨を記載したもの）をもって出願を認める。

【外国人留学生入試】

出願資格として一部学科で求めている「TOEFL、TOEICのスコアを所有していること」については、現行通り必須とする。（別途スコアの基準を設けている英文学科についても変更なし）ただし有効とするスコアの期間は一般選抜（英語外部試験利用型）の変更に準ずる。

【社会人入試（英文学科のみ）】

出願資格として英文学科が求めている出願資格は現行通り必須とする。ただし有効とするスコアの期間は一般選抜（英語外部試験利用型）の変更に準ずる。